

新年のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。
皆さま。

町民の皆様におかれましては、
健康かな新年をお迎えになられ
たことと、心よりお慶び申し上
げます。

地球温暖化は一層進み、昨年
は日本でも平均気温が過去最高
を記録するなど、異常気象によ
る災害は激甚化・頻発化してい
ます。鳥取県東部・中部地域で
は、8月の台風7号により大雨
特別警報が発表されるなど、大
きな被害が発生しました。本町
は大きな災害に見舞われること
なく一年を終えることができ、
改めて安堵したところです。

さて、昨年一年間を振り返り
ますと、町内の団体や個人が
「食」に関する最優秀賞などを
数多く受賞し、J A 日南トマト
生産部は平成30年以来2度目の
販売額2億円突破を達成するな
ど、「食」にまつわる活躍や明
るい話題が続きました。町とし
ても、5月に「にちなんオーガ
ニックビレッジ推進プロジェクト」を発足し、国の「みどりの
食料システム戦略」を踏まえ、
有機農業に地域ぐるみで取り組
む産地づくりに着手したところ
です。

行政DXでは、たったもカー
ドの更なる利用促進に努め、担

い手不足の解消としては、外国
人材雇用プロジェクトに取り組
むなど、新たな芽が息吹きつつ
あります。

本年は、長引くエネルギー・
物価高騰対策に継続して取り組
み、子育て世帯・若者世代の経
済的支援や、所得増加に向けた
施策を打ち出します。また、本
年は第2期地方創生総合戦略の
最終年度にあたり、K P I 達成
に向けた各事業の総仕上げと次
期総合戦略策定を睨んだ事業構
築を行いたいと思います。今年
3月には「日南病院あり方検討
委員会」からの新病院基本構想
の答申がありますので、それを
受けて新病院改築事業の基本計
画の策定に着手します。

結びにあたり、本年が町民の
皆様にとりまして希望に満ちた
素晴らしい幸多い年になります
ようご祈念申し上げまして、新
年のごあいさついたします。



日南町長 中村 英明

あけましておめでとうございます。
町民の皆様におかれましては、
輝かしい希望に満ちた新春をお迎
えになられたこととお慶び申し上
げます。

昨年を振り返りますと、5月に
は新型コロナウイルス感染症が2
類から5類へ移行され、4年ぶり
にモンゴル・ゾーモンド市へ訪問
するなど、中止や縮小を余儀なく
されていた行事やイベントもコロ
ナ禍以前のように実施されるよう
になりました。

生活面では、昨年にも増して燃
料や資源価格、物価が高騰し、家
計を圧迫し続けています。

世界に目を向けますと、10月に
パレスチナ自治区ガザを実効支配
するハマスが、境界を越えてイス
ラエルに侵入しました。イスラエ
ル軍はハマスの壊滅を目指して応
戦し、民間人にも多くの死傷者が
出ています。一刻も早く戦闘が終
わることを願って止みません。

宗教や人種の違いで争いあうの
ではなく、金子みすゞさんの詩に
ある「みんなちがって みんない
い」の言葉のように、お互いの違
いを認め合い尊重することができ
れば、戦いもなくなっていくと思
います。

4月には町議会議員選挙が執行
され、新議員2名を含む10名が無
投票当選となりました。残念なが

ら翌月には24年間にわたり日南町
議会議員を務められた久代安敏議
員が逝去され、9名の議会となり
ました。

本年は、日南病院改築の具体的
な方針や、統廃合を含めた認定こ
ども園の方向性が示されると思わ
れます。議会としてもこれらの進
捗状況を注視し、公共の福祉向上
のため議決機関としての役割を果
たして参ります。

この他にも様々な課題がありま
すが、町民の皆様との意見交換も
積極的に行いながら、一つひとつ
誠意をもって取り組み、より暮ら
しやすいまちづくりに努めて参り
ますので、より一層のご支援とご
協力を賜りますようお願い申し上
げます。

結びとなりますが、町民の皆様
にとって健康で笑顔が溢れる輝か
しい年になりますよう、心からご
祈念申し上げます、新年のごあ
いさつとさせていただきます。



日南町議会議長 山本 芳昭

